

2024年入社希望者対象 就職ブランド調査[前半]の業種別結果を発表

株式会社文化放送キャリアパートナーズ(本社:東京都港区、社長:平田真人)は、2024年卒業予定の学生を対象とした「2024年入社希望者対象 就職ブランド調査[前半]」の結果を発表しました。本調査は、過去10年以上にわたり就職活動を行う学生に対して、年に3回「企業の就職ブランド」について調査しているものです。詳細は以下の通りです。3年生・院1年生の4月～9月(夏インターン時期)を「早期」、10月～3月中旬(秋冬インターン・採用広報解禁時期)を「前半」、3月中旬～6月(説明会・選考期)を「後半」と位置づけております。

■2024入社希望者対象 就職活動[前半] 就職ブランド調査(業種別)

金融	
順位	企業名
1位	日本生命保険
2位	大和証券グループ
3位	東京海上日動火災保険
4位	損害保険ジャパン
5位	SMBC日興証券
6位	第一生命保険
7位	みずほフィナンシャルグループ
8位	三井住友信託銀行
9位	ソニー生命保険
10位	三菱UFJ銀行
11位	三井住友銀行
12位	りそなグループ
13位	あおぞら銀行
14位	三井住友海上火災保険
15位	太陽生命保険
16位	住友生命保険
17位	ジェーシービー
18位	野村證券
19位	中央労働金庫
20位	信金中央金庫

マスコミ	
順位	企業名
1位	博報堂／博報堂DYメディアパートナーズ
2位	ソニーミュージックグループ
3位	ジェイアール東日本企画
4位	集英社
5位	読売新聞社
6位	講談社
7位	KADOKAWA
8位	大広／大広WEDO
9位	JCOM
10位	東急エージェンシー
11位	ポニーキャニオン
12位	電通
13位	エイベックス
14位	東宝
15位	小学館
16位	フジテレビジョン
17位	TBSテレビ
18位	日本放送協会(NHK)
19位	朝日新聞社
20位	新潮社

商社	
順位	企業名
1位	伊藤忠商事
2位	三菱商事
3位	丸紅
4位	三井物産
5位	住友商事
6位	阪和興業
7位	キヤノンマーケティングジャパン
8位	日本アクセス
9位	国分グループ
10位	豊田通商
11位	タキヒヨー
12位	伊藤忠エネクス
13位	長瀬産業
14位	JFE商事
15位	双日
16位	伊藤忠食品
17位	岩谷産業
18位	兼松
19位	アルフレッサ
20位	日本出版販売

通信・IT・ソフトウェア	
順位	企業名
1位	Sky
2位	NTTデータ
3位	日鉄ソリューションズ
4位	日立ソリューションズ
5位	東日本電信電話(NTT東日本)
6位	大塚商会
7位	パーソルプロセス&テクノロジー
8位	NECネットエスアイ
9位	富士ソフト
10位	楽天グループ
11位	ゲーグル
12位	KDDI
13位	NTTドコモ
14位	SCSK
15位	伊藤忠テクノソリューションズ(CTC)
16位	アマゾンジャパン
17位	サイバーエージェント
18位	日本IBM
19位	NTTコムウェア
20位	電通国際情報サービス(ISID)

■2024入社希望者対象 就職活動[前半] 就職ブランド調査(業種別)

自動車・機械・電気機器	
順位	企業名
1位	ソニー
2位	パナソニック グループ
3位	セイコーエプソン
4位	日立製作所
5位	富士通
6位	トヨタ自動車
7位	東京エレクトロングループ
8位	日本電気(NEC)
9位	三菱電機
10位	三菱重工業
11位	京セラ
12位	東芝
13位	オムロン
14位	日産自動車
15位	村田製作所
16位	クボタ
17位	住友重機械工業
18位	本田技研工業
19位	ダイキン工業
20位	デンソー

食品	
順位	企業名
1位	明治グループ(明治・Meiji Seika ファルマ)
2位	味の素
3位	ロッテ
4位	キッコーマン
5位	カゴメ
6位	アサヒビール
7位	サントリーホールディングス
8位	アサヒ飲料
9位	雪印メグミルク
10位	マルハニチロ
11位	コカ・コーラ ボトラーズジャパン
12位	森永乳業
13位	キューピー
14位	伊藤ハム
15位	伊藤園
16位	エスビー食品
17位	キリンホールディングス
18位	日清食品
19位	カルビー
20位	江崎グリコ

旅客(航空・鉄道)	
順位	企業名
1位	東京地下鉄(東京メトロ)
2位	東日本旅客鉄道(JR東日本)
3位	東海旅客鉄道(JR東海)
4位	全日本空輸(ANA)
5位	日本航空(JAL)
6位	ANAエアポートサービス
7位	JALスカイ
8位	ANAウイングス
9位	東急
10位	成田国際空港
11位	ANA成田エアポートサービス
12位	スカイマーク
13位	阪急阪神ホールディングス
14位	小田急電鉄
15位	関西エアポート
16位	西日本旅客鉄道(JR西日本)
17位	郵船ロジスティクス
18位	九州旅客鉄道(JR九州)
19位	京浜急行電鉄
20位	東武鉄道

流通	
順位	企業名
1位	そごう・西武
2位	アトレ
3位	イオン
4位	ルミネ
5位	ニトリ
6位	日本生活協同組合連合会
7位	イトーヨーカ堂
8位	三越伊勢丹グループ
9位	コストコホールセールジャパン
10位	高島屋
11位	J. フロント リテイリング(大丸・松坂屋)
12位	パルコ
13位	小田急百貨店
14位	紀伊國屋書店
15位	東急百貨店
16位	ダイエー
17位	西友
18位	セブン-イレブン・ジャパン
19位	ユニー
20位	阪急阪神百貨店

■2024入社希望者対象 就職活動[前半] 就職ブランド調査(業種別)

建設・住宅	
順位	企業名
1位	住友林業
2位	鹿島建設
3位	大林組
4位	清水建設
5位	一条工務店
6位	積水ハウス
7位	奥村組
8位	五洋建設
9位	大成建設
10位	旭化成ホームズ
11位	セキスイハイムグループ
12位	戸田建設
13位	竹中工務店
14位	大東建託グループ
15位	三井ホーム
16位	大和ハウス工業
17位	ミサワホームグループ
18位	長谷工コーポレーション
19位	西松建設
20位	パナソニック ホームズ

化学	
順位	企業名
1位	富士フイルムグループ
2位	花王
3位	住友化学
4位	旭化成グループ
5位	三菱ケミカル
6位	クラレ
7位	カネカ
8位	クラシエグループ
9位	アース製薬
10位	三井化学
11位	積水化学工業
12位	ライオン
13位	エステー
14位	小林製薬
15位	ユニ・チャーム
16位	東ソー
17位	長谷川香料
18位	ADEKA
19位	信越化学工業
20位	東洋紡

シンクタンク・調査・コンサルタント	
順位	企業名
1位	大和総研
2位	アビームコンサルティング
3位	アクセンチュア
4位	日本M&Aセンター
5位	野村総合研究所
6位	PwC Japan
7位	デロイトトーマツコンサルティング
8位	三菱総合研究所
9位	日本総合研究所
10位	マッキンゼー・アンド・カンパニー

不動産	
順位	企業名
1位	三井不動産
2位	三菱地所
3位	NTT都市開発
4位	東急不動産
5位	都市再生機構(UR都市機構)
6位	サンケイビル
7位	住友不動産
8位	東京建物
9位	三井不動産リアルティ
10位	東急リバブル

レストラン・フード	
順位	企業名
1位	はま寿司
2位	ドトールコーヒー
3位	すかいらーく
4位	エームサービス
5位	サイゼリヤ
6位	スターバックスコーヒージャパン
7位	ゼンショーホールディングス
8位	ワタミグループ
9位	セブン&アイ・フードシステムズ
10位	くら寿司

ホテル・レジャー・旅行	
順位	企業名
1位	ニュー・オータニ
2位	ミリアルリゾートホテルズ
3位	パレスホテル
4位	星野リゾート
5位	JTBグループ
6位	帝国ホテル
7位	ホテルオークラ
8位	日本旅行
9位	京王プラザホテル
10位	ANA X

■2024入社希望者対象 就職活動[前半] 就職ブランド調査(業種別)

ゲームソフト・ゲーム・アミューズメント機器	
順位	企業名
1位	バンダイ
2位	バンダイナムコエンターテインメント
3位	任天堂
4位	タカラトミーグループ
5位	セガグループ
6位	コナミグループ
7位	カプコン
8位	スクウェア・エニックス
9位	コーエーテクモホールディングス
10位	タイトー

陸運・海運	
順位	企業名
1位	日本郵船
2位	商船三井
3位	国際自動車
4位	川崎汽船
5位	日本交通
6位	日本通運
7位	日立物流
8位	佐川急便
9位	エムケイグループ
10位	ヤマト運輸

金属製品・非鉄金属	
順位	企業名
1位	住友金属鉱山
2位	JX金属
3位	YKKグループ
4位	住友電気工業
5位	三菱マテリアル

医療・福祉・医療機器	
順位	企業名
1位	テルモ
2位	ジョンソン・エンド・ジョンソン
3位	戸田中央メディカルケアグループ
4位	国立病院機構
5位	新日本科学

■調査概要

調査主体	文化放送キャリアパートナーズ 就職情報研究所
調査対象	2024年春入社希望の「ブンナビ」会員（現大学4年生、現大学院2年生）
調査方法	文化放送キャリアパートナーズ運営の就職サイト「ブンナビ」上でのWebアンケート 文化放送キャリアパートナーズ主催の就職イベント会場での紙・アプリアンケート 文化放送キャリアパートナーズ就職雑誌&デジタルブック内QRコードアンケート *投票者1名が最大5票を有し、志望企業を1位から5位まで選択する形式
調査期間	2022年10月1日 ～ 2023年3月15日
回答数	24,362（うち男子13050・女子11312／文系18560・理系5802）
└総得票数	66,966票

- 「就職」を重視する学生は「企業イメージ(企業価値)」よりも「仕事イメージ(仕事価値)」に重点を置くと仮説の下で、ランキングを算出。
- 就職者誘引度は、学生が企業イメージと仕事イメージのどちらを企業選択時に重視したかという回答によって算出。企業イメージのみで投票した場合は就職者誘引度5、仕事イメージのみで投票した場合は95とし、得票平均値を就職者誘引度としている。
- 総得票数×就職者誘引度＝就職ブランド力とし、就職ブランド力を元にランキングを計算。
- ※男女比を1:1にするため、男子得票数に0.866819923を掛けたポイント制

■本件に関するお問い合わせ先
株式会社文化放送キャリアパートナーズ
高野 sjk@careerpartners.co.jp
<https://www.careerpartners.co.jp/laboratory/>



× 読売新聞